

まかせてください！私がお子さんを見守ります

～ 子どもを見守る便利なアプリ ～

普段からネットを使っている子どもたちは、大人の目が行き届かないところで、危険な目に遭うリスクが増えています。全国で『SNSに起因する事犯の被害児童数』は令和5年に1663人（警察庁調べ）おり、また、その多くが自画撮り被害を含む児童ポルノ事犯とされています。しかし、ずっと子どもの横にいて「今、SNSに何て書きこんだの？」「変な自撮り写真とか送ってないよね？」と聞き続けることは不可能ですよ。そんなとき、保護者の代わりにAIが子どもの携帯を見守ってくれる、それが携帯アプリ『コドマモ』です。

『コドマモ』でできること

【わいせつな自画撮りブロック】

子どもがスマホ上でわいせつな自撮りをしたら、AIが自動で検知。
子どもに画像の削除を促すとともに、保護者の方に通知を送ります。

【みまもりマップ】

子どもが今どこにいるのか、リアルタイムで確認することができます。

【アプリ使い過ぎストップ】

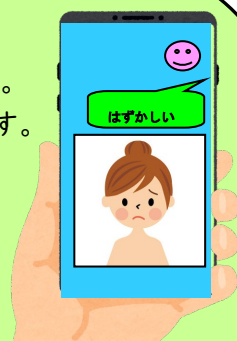
「平日やYouTubeは1日3時間まで」「LINEは夜の10時まで」など、子どものスクリーンタイムを、保護者のスマホから簡単に設定できます。

【ながらスマホブロック】

事故につながる可能性のある、危険なながらスマホから子どもを守るため、歩行中や自転車の運転中のアプリの利用をブロックできます。

【危険チャットアラート】

SNSのチャットなどで、個人情報の流出やいじめ、犯罪に巻き込まれないか、AIが自動でチェック
（※この機能は2024年リリース予定）



<出典>

※コドマモ/AIで子どもを守るスマホアプリ

<https://www.kodomamo.com/>

★Playストア(Android版)★



【保護者向け】



【子供向け】

★App Store(iOS版)★



【保護者向け】



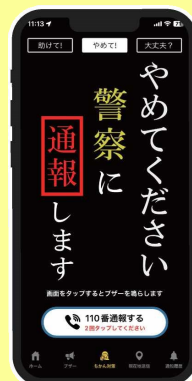
【子供向け】

子どもを取り巻く危険は、SNS からだけではありません。毎年、福井県内では子どもに対する声掛け事案は150件以上となっており、「行ってきます」と元気に出かけた子どもたちに何か起こるかもしれない、と考えると心配になってしまいます。そんなときには、福井県警察防犯アプリ『ふくいポリス』です。

『ふくいポリス』でできること

【ちかん撃退】

画面と音声で周りに助けを求めたり、ちかんに警告します。さらに事前に登録したメンバーに位置情報を送ることができます。



【防犯ブザー】

音、光で不審者を撃退したり、音は鳴らさずに、メンバーに位置情報を送ることができます。

【不審者などの情報お知らせ機能】

犯罪発生情報、不審者情報、交通安全情報など、福井県警からのお知らせをタイムリーにプッシュ通知でお届けします。



【マップ機能】

犯罪、不審者、交通事故などの情報をマップに表示します。

【現在地送信】

事前に登録したグループ間で簡単なメッセージと現在地を送信できます。

【パトロール・ポイント機能】

防犯・交通ボランティア活動を実施するとポイントを獲得します。ポイントは防犯グッズ等と交換できます。

インストールはこちら ↓



通勤中の私たちも、地域の子どもの見守りをするとポイントがたまります！！



便利なアプリを活用して、子どもたちの笑顔を守っていきましょう！

<出典>

※福井県警察 防犯アプリ「ふくいポリス」

<https://www.pref.fukui.lg.jp/kenkei/doc/kenkei/fukuipolice-app.html>

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県防災安全部県民安全課

☎:0776-20-0745 (直通) メール: kenan@pref.fukui.lg.jp

★子どもの安全安心に関する情報などをX(旧 Twitter)で発信しています→

